

女性労働者活躍推進事業所

西日本産業株式会社

■業 種／不動産仲介業、不動産管理業、不動産コンサルティング業、不動産関連事業、不動産売買業  
■常用労働者数／39人(男性17人、女性22人) ■所在地／久留米市花畑三丁目3-3

取り組み内容

- 職場において待遇の男女均等化を進め、一性(女性・男性とも)の管理職の割合が30%以上かつ各2人以上を達成している。管理職:女性4人(取締役兼部長1人、ほか3人)男性3人(部長代理1人、ほか2人)、女性管理職割合57%
- 個々の希望に沿った勤務時間の決定等働きやすい環境である。

頼れる上司、働きやすい職場への改善により女性がますます活躍

設立50周年を迎え、総合不動産事業を幅広く行っている西日本産業株式会社では、女性管理職が57%と、女性が重要な役割を担っています。

「パートや社員、年齢、性別、学歴にこだわらず、仕事に対する志と能力で判断しています。産休・育休から復職する人も多く、それだけ仕事にやりがいを感じてもらっているようです」と、今村公榮代表取締役社長は話します。

また、働きやすい職場への改善にも取り組んでいます。

「就業時間前の全体朝礼をなくし、業務進行は部署のリーダーに任せ、どうしても誰かが残業する時にはリーダーも一緒に残るように指示しています。そうすることで本当に必要な残業なのか見直すことができます」と、今村社長。年間休日も88日から105日に大幅に増やしました。

「休んでリフレッシュするのも仕事。休養を取って生産性を上げた方が効率的です」と、今村社長は話します。



代表取締役社長

いまむら こうえい

今村 公榮さん



▲産休、育休から復帰したハリソン朱美さん(左)と部長の田中亜由美さん(右)



▲子育て中のパート社員も女性役職者も意見を出しやすく、やりがいを持って働いています

データ業務を担当しているハリソン朱美さんは、1年間の産休・育休を経て復職。「子どもが熱を出し保育園から電話があると、『お子さんを優先してください』と、田中亜由美部長が声を掛けてくださいます。子育てと両立しながら安心して働くことができます」と、話します。

正社員になって6年になる田中部長は、「自分も子育てを経験してきたので同じ女性として皆さんの事情がわかり、早退や欠席の申し出があったらすぐに対応するようにしています。一方で私が社長に意見をした時は、『勇気を出して言ってくれてありがとう』と、言われます。上司はさまざまな意見や提案を受け止めてくださるので、安心して働くことができます」と、話します。



▲本社ビル